学校番号 3002

平成29年度 農業科(資源動物科)

教科	農業	科目	農業と環境	単位数	3 単位	年次	1年次
使用教科書	「農業と環境」		(農文協)				
副教材等							

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

これから高校で学ぶ教科「農業」の基礎的な科目です。農業と環境のかかわりや農業の役割、農業生物の栽培・飼育について、座学・実習・ワークショップ等を通して、科学的な考え方や知識・技術を身に付けます。実習では作物をよく観察し、積極的に取り組みましょう。

2 学習の到達目標

- ・農業及び環境についての興味・関心を高める。
- ・農業に関する基礎的な知識と技術を習得する。
- ・科学的思考力と問題解決能力を伸ばし、農業の各分野で活用する能力と態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解			
観点の趣旨	農業生物の育成と環境の保全など、農業と 環境について興味・関心を持ち、課題の探究 に意欲的に取組むと ともに、その課題を科学的に捉えて合理的 に解決しようとする 実践的な態度を身に 付けている。	農業生物の育成と環境 の育成と業と関する諸課題考をと 境に関する諸課題考を 場でしな知識を が、基礎的な課題を がを基に、課題を に判断するととて合理 に 料学的に提えする創け に がな に が に が に が に が に り に り に り に り に り に り	農業生物の育成と環境の保全など、農業と環境に関する基礎的な技術を身に付け、農業生物の育成と環境の保全に関するプロジェクトを合理的に計画し、活用している。	農業生物の育成と環境の保全など、農業と環境に関する基礎的な知識を身に付け、農業生物の特性と栽培・飼育環境や環境保全・創造の重要性を理解している。			
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシー トの記述 実習記録表 レポート、発表 自己評価 等	学習状況の観察 ノートやワークシート の記述 実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価 等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価 等	学習状況の観察 ノートやワークシー トの記述 実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果等			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学		W 44 1	主な評価の観点			見点		the last 1 No.
学期	単元名	学習内容	a	b	С	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
1	農業と環	○農業と環境の学び				0	a:農業と環境の学び方、農業生物	授業観察
1 学 期	境を学ぶ	方					の栽培・飼育について関心を持 ち、意欲的に学習に取組もうと	ノート
		プロジェクト学習とは	0	0			している。	レポート
		学校農業クラブ活動	0	0			b:農業と環境の学び方、農業生物	定期考査
							の栽培・飼育について、課題を 見い出し、その解決をめざして	
	栽培の基	○トウモロコシ					思考を深め、判断・表現する姿	
	礎	 性質と形態					が見られる。	
		 栽培方法•収穫	0		0	0	c:農業と環境の学び方、農業生物 の栽培・飼育について、基礎的	
		栽培の実際			0	0	な技術を身に付け、その技術を	
	飼育の基	○養鶏		0	0		活用している。	
	碰	回養管理① 「飼養管理①			0		d:農業と環境の学び方、農業生物 の栽培・飼育について理解し、	
	'H/LE	管理方法					基礎的な知識を身に付けてい	
		1 年 生 力 伝					る。	
2 学 期	栽培の基	○ダイコン・ホウレン草					a:農業生物の栽培・飼育について 関心をもち、意欲的に学習に取	授業観察
期	礎	性質と形態					親もうとしている。	ノート
		栽培方法と収穫	0		0	0	b:農業生物の栽培・飼育につい	レポート
		栽培の実際			0	0	て、課題を見い出し、その解決 をめざして思考を深め、判断・	定期考査
	生産物の	○加工と利用		0	0		表現する姿が見られる。	
	加工	たくあんの製造					c:農業生物の栽培・飼育につい	
		○養鶏					て、基礎的な技術を身に付け、	
	飼育の基	飼養管理②	0		0	0	その技術を活用している。 d:農業生物の栽培・飼育について	
	礎	繁殖管理の基礎			0		理解し、基礎的な知識を身に付	
							けている。	
3 学	資源循環	○栽培環境について					a:環境や農業・農村について関心 を持ち、意欲的に学習に取組も	授業観察
期	と環境保	土壌の構造				0	うとしている。	ノート
	全	土壌の三相分布				0	b:環境や農業・農村について、課題ないのでは、課題が見い出している。	レポート
		堆肥利用(循環農業)	0		0	0	題を見い出し、その解決をめざ して思考を深め、判断・表現す	定期考査
	私たちの			0			る姿が見られる。	
	暮らしと	○暮らしと農業・農村					c:環境や農業・農村を取り巻く諸	
	農業・農	人間と植物・動物との	0	0		0	課題について検討する基礎的 な技術を身に付け、その技術を	
	村	かかわり					活用している。	
		農業・農村の役割		0		0	d:環境や農業・農村について理解	
		多面的機能		0		0	し、基礎的な知識を身に付けている。	
L	i			<u> </u>	l	l	いる。	

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現

c:技能

d:知識·理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元) の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けて いる。